



# さかそう通信

Sakaso

執筆・印刷  
 上甲 誠 (じょうこうまこと)  
 無所属 (1973年阪南市生まれ)  
 市政相談所：〒599-0224 阪南市舞 4-30-2  
 電話 072-474-9211 メール m.j@mac-joe.net  
 ブログ http://mac-joe.net/

「ともにさかそう 笑顔とお互いさまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人材)を大切にする【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかそう通信」お届けします。

2017 阪南市財政健全化計画  
 → 改革しないと2022年に16億赤字

2018 行財政構造改革プラン  
 → 改革しても2022年に4.5億赤字

2019 中間報告  
 → このままでは2023年に6.6億赤字

2021.2/18 財政非常事態宣言

2021.3/24 議会全会一致で市政にNO

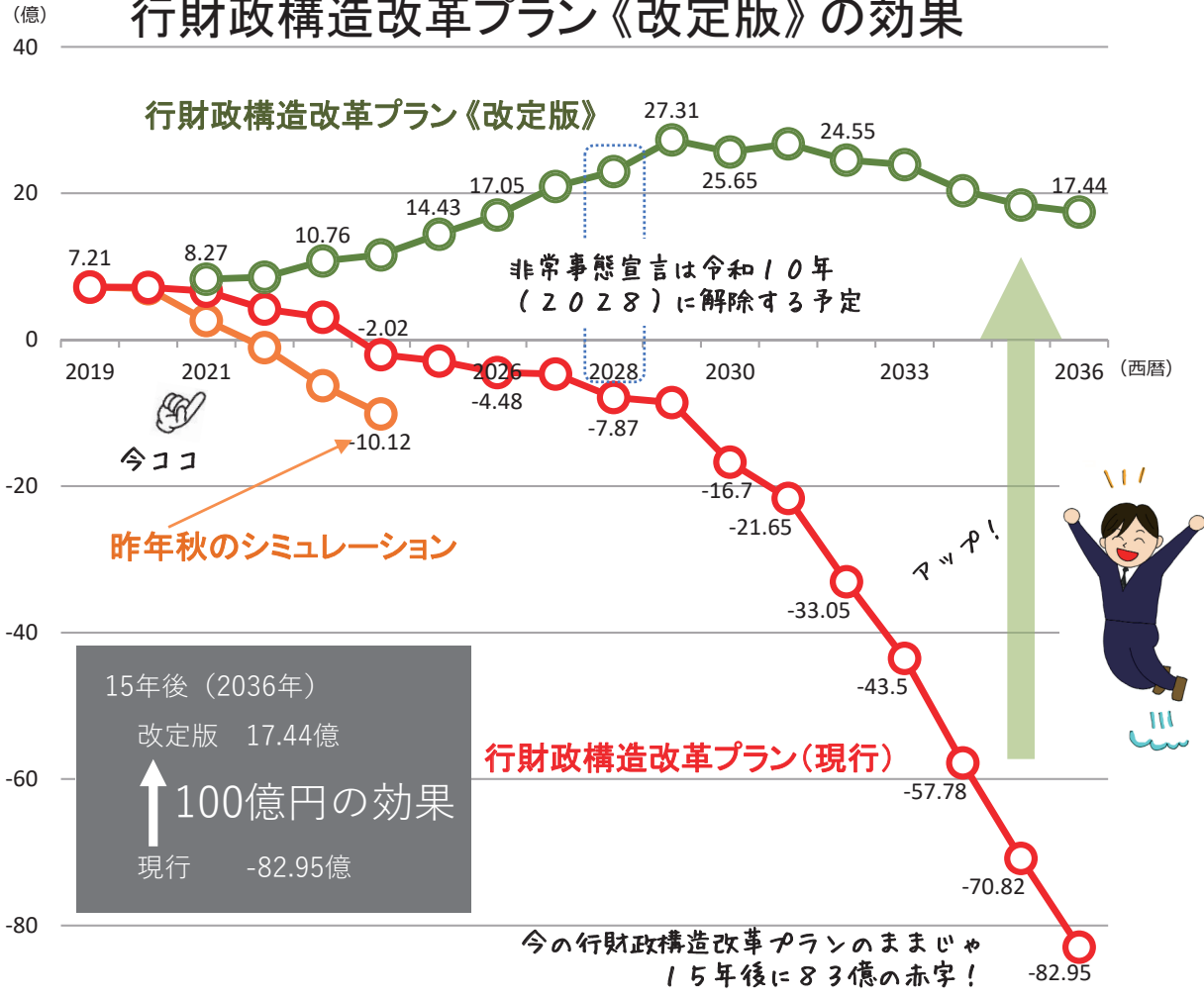
今回はこの《改定版》を大解剖し、阪南市の将来、子ども達の未来はどうなるかを分かり易くお伝えしたいと思います。まず、これまでの経緯をカンタンに。

2月18日に財政非常事態宣言が発出され、3月議会で大論争となった行財政改革ですが、ついに《改定版》の全容が明らかになりました。

こんにちは。市議会議員の上甲です。市政報告書「さかそう通信」第44号をお届けいたします。さて今回は「阪南市の財政」特集です。

## 行財政構造改革プラン ついに《改定版》の全容が明らかに！

## 行財政構造改革プラン《改定版》の効果



3月議会で議会全会一致で市政のゆくりした進め方にNOを突きつける附帯決議を議決しました。内容は「6月議会までに令和3年度決算が単年度黒字

になる《改定版》を示すこと」でした。そして・・・6月議会を経て出てきた《改定版》、その効果は左のグラフです。詳しくは裏面です。

# 上甲誠ブログ 人こそ街な



ほぼ毎日更新中！

<http://mac-joe.net/>



阪南市のお得情報、イベント、  
こんなこと知りたかった、満載！！

## 上甲誠市政報告座談会 さかそう会

【毎月】開催しています。

8月7日(土) 10時  
箱作西住民センター

8月21日(土) 10時  
あたごプラザ「ホール」

コロナ緊急事態が発出されて  
いる場合は中止します。

市政相談・お問い合わせ

お気軽に

上甲誠市政相談所



お待ちしております！

大阪府阪南市舞 4-30-2

電話 072-474-9211

メール [mj@mac-joe.net](mailto:mj@mac-joe.net)

平成29年(2017)の財政健全化計画以来、足掛け5年、訴え続けてきた阪南市のビジョン、この危機をどう乗り越えるかという対策が示されました。ようやく形が見えてきたというのが素直な感想です。

### 《改定版》の取組

### 15年間で100億の効果

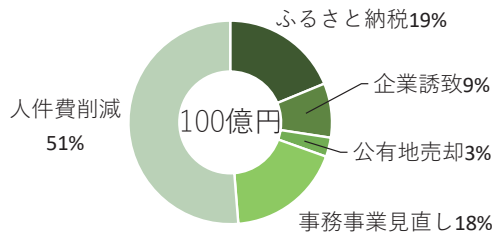
では、中身を見てみましょう。大きくはこの3つです。

市の職員を  
15年間で  
376人→300人  
に減らします！

企業誘致  
あらたに  
頑張ります！

ふるさと納税  
これからも  
頑張ります！

15年で100億円の効果額



もちろん事務事業の見直し、公有地売却もありますが、「定員削減・企業誘致・ふるさと納税」が3本柱です。

これらに取り組んだ結果、オモテ面のグラフに表す通り、15年後も黒字を確保します。

《改定版》による市民への影響は、

- (1) 施設使用料減免の見直し
- (2) 補助金の見直し

大きくこの2点で、いずれも周知期間をしっかりとって市民に寄り添いながら進めると確認できています。

### 非常事態を解除する条件

現在発出されている財政非常事態宣言を解除する条件についても示されました。(貯金＝財政調整基金)

- (A) 決算時に貯金の取り崩しゼロ
- (B) 貯金が15億円以上
- (C) 経常収支比率が95%以下

このA～Cの条件のうち少なくとも2つを3年間連続達成できたら解除。なお、想定では7年後に解除目標を達成する予定です。

### 結局のところ何だったか

市はこれまで何度も計画・改革を打ち出し、議会でも議論してきましたが、今回のようなトンネルの出口を示したことはありませんでした。

結局、改革・非常事態と言っても、方向性やビジョンを示さないと混乱が深くなるのみです。今回の方向性はわれわれ議員が市民に寄り添い、議会で訴え続けた成果です。



ここからが重要で、より具体的に着実に進めるため、私は、以下のことに取り組みます。

●人口を増やす(減少を鈍化させる)取組を進める。阪南市の魅力を磨き、最大限に活用します。

●和を以て貴しとなす。できることから前向きに一つ一つ力を合わせ進めます。

●まちづくりをワガゴトに。今後も情報発信に努めます。皆が自信を持って、自分のまちを次世代にバトンタッチできるように。1人の100歩より100人の1歩。

最後までお付き合いいただきましてありがとうございます。

これからも一生懸命頑張ります。ブログ・後援会も含めて、今後ともよろしく願います。

阪南市議会議員 上甲 誠